



# ざま

目次

- 郷土講演会(2面)
- みんなの健康(3面)
- 令和元年度上半期の財政状況(4面)
- 人権啓発講演会(5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 「座間の大凧」の凧文字を募集(8面)



# 謹賀新年



# 笑顔あふれる一年に

「幼児をもつファミリー学級」の受講生と子どもたち

## 新年を迎えて



座間市長 遠藤 三紀夫

明けましておめでとうございます。昨年、平成から令和へと元号が改まり、皆様におかれましては新たな気持ちで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、市政運営にご理解とご協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、4月に小田急相模原駅西側の再開発ビル内に子育て

支援センターを拡充移設し、新設の民間保育園と同時に運営を開始しました。また12月には市民の新たな交流の場として市民交流プラザ「プラっとざま」を開所し、本市の北の玄関口にふさわしい時代に適した施設を集約することができました。多世代市民の交流の場として、また新たなコミュニケーションの場として、多くの方々にご利用していただきたいと思います。

さて、平成23年4月にスタートした第四次座間市総合計画基本構想の計画期間も、あと1年を残すのみです。これまでの取組を振り返りながら、引き続き、本年も「ともに織りなす活力と個性きらめくまち」の実現に誠心誠意尽くしてまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

## 年頭のごあいさつ



座間市議会議員 上沢 本尚

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、日頃より座間市の議会活動に対しまして、温かいご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在の社会経済情勢は、少子高齢化の進行、国際情勢の急激な変化

などの状況下、景気は回復していると言われていたものの、まだまだ、厳しい状況であり、座間市においても克服すべき多くの課題を抱え、行政需要はその量・質ともますます複雑多様化してきております。

このような中、私も議決機関といたしましては、市民の皆様の声をしっかりとお聞きする中で、行政と議論を重ね、ともに創意工夫と英知を結集して課題解決に努力してまいらなければならないと決意を新たにいたしましたところでございます。

本年も全議員が丸となり、議会改革に取り組み、議決機関たるその使命を胸に座間市の市勢の発展に尽くしてまいりますので、さらなるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この一年が皆様にとって佳き年でありますよう衷心よりご祈念申し上げます。